

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	220	学校名	仙台市立生出中学校	校長名	大倉 秀之
------	-----	-----	-----------	-----	-------

- 1 取組のタイトル、テーマ
「身近なところからすこしずつ」



- 2 取組の紹介
(1) 花壇の整備

保健環境委員会で定期的に花壇の整備を行っています。また、年間を通して責任を持って花の水やりに取り組み、綺麗な花壇の維持に努めています。

- (2) 農作物の栽培

特別支援のあおば学級では、学校の敷地内で農作物の栽培を行っています。今年度も、トマト、スナップエンドウ、ナス、サツマイモ、カボチャ、大根など沢山の野菜を収穫しました。季節によって獲れる野菜が異なり、旬を感じることができました。収穫した野菜は、教職員に配ったり、調理実習の材料にしたりするなど有効活用しています。



- (3) モニュメント作り

あおば学級でサツマイモ収穫の際に出た蔓を使用してリースを作りました。飾りに使用している松ぼっくりやどんぐりは、校庭から拾ってきて着色をしたものです。農作物の収穫の際に出たものを無駄にせず、綺麗な作品を作ることができました。



- 3 取組の成果 (児童生徒の変容)

- ・花壇の整備をとおして、日常的に身の回りの環境を整え、自然を大切にする姿勢が身につきました。また、保健環境委員全員で整備活動を行うことで、仲間と協力して仕事することができました。
- ・農作物の栽培では、苗から水やり、収穫まで自ら行うことで、自然の中で命を育てることや食について考えることができました。また、日々の植物の世話をとおして、観察力が身につきました。